慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	「学位申請論文」投稿の手引き
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應医学会
Publication year	2005
Jtitle	慶應医学 (Journal of the Keio Medical Society). Vol.82, No.4 (2005. 12) ,p.208- 209
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00069296-20051200-0208

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

「学位申請論文」投稿の手引き

「学位申請論文」について

「学位申請論文」は，「慶應医学」に掲載されたThesisである．学位を取得する目的でThesisを提出することは国内外を問わず広く行われている．「慶應医学」では，従来の「原著」論文にThesis的要素を入れた論文を「学位申請論文」として掲載することにより，学位取得のための論文に関し，申請者の便宜をはかった．「学位申請論文」の設置に伴い，「原著」論文は学位取得をかならずしも目的とせず，むしろ一般的な原著論文として取り扱われる．「学位申請論文」は日本語を原則とするが英語での投稿も受付ける（英文投稿規定を希望する者は事務局に申し出ること）．「学位申請論文」についての留意点を以下に説明する．

1．学位取得の十分条件ではない．

「学位申請論文」に受理された後に行われる学位審査等の手続きは，原著論文による場合と同様に行われる．「学位申請論文」の設置は，学位審査についての手続きを変更するものではない．

2．二重投稿が回避できる．

「学位申請論文」は原著論文ではないので，その内容の一部あるいはすべてが，他誌（使用言語を問わない）にすでに出版されているか，あるいは印刷中であっても二重投稿にはならない．

また，「学位申請論文」に使用した内容を他誌へ投稿することも許されるが，「学位申請論文」の主たる内容は，著者が中心となって行った研究で既発表（印刷中を含む）のものとする．

また，「学位申請論文」の基礎となった既発表の原著論文は，将来，他者の「学位申請論文」として二重に使用することはできない．

他誌へ投稿する予定のない原稿は，「慶應医学」の「原著」として投稿されることをお薦めする．

3．プライオリティーを主張することはできない．

「学位申請論文」は論文検索のデータベースからは除外される可能性がある．「学位申請論文」を著者の業績リストに記載する場合は，原著論文とは別にして，学位申請論文と明記すべきである．

論文作成上の注意

「学位申請論文」は，申請者がファーストオーサーである論文をまとめて，Thesisとして作成されたものである．

論文作成上の注意としては，従来の「慶應医学」投稿規定を範とし，論文作成上の注意のうち，2．表題，3．Key Word，6．項目の記述，7．考察の内容，8．結論または総括，9．見出しの振り方，10．外国語，12．図表の名称，14．文献，15．略号，16．単位，符号については同様に注意されたい．「学位申請論文」が従来の投稿規定と異なる注意点のみを以下に記載する．

1．原稿について：表紙ページ右上に，「学位申請論文」と記載すること．英文でのタイトル・著者名・所属は不要である．さらに，「学位申請論文」の内容の一部あるいは全部が，すでに原著として他誌に印刷中，あるいは出版済みの場合は，他誌の別刷（2部），もしくは印刷中であることを証明する書類を添付すること．

4．英文抄録（ABSTRACT）は不要である．

5．緒言について：「学位申請論文」が「原著」論文よりもThesisに近い性質であることを踏まえ，「原著」論文以上に研究の背景についての十分な説明が必要である．

11．図表（写真）について：掲載する図表はオリジナルの外，すでに原著として，他誌に印刷中，あるいは出版済みの論文から引用して用いること．これら図表の主要な部分は学位申請者が，ファーストオーサーまたは主たる貢献者である論文から引用することが必要で，かつ版権に関する許可を出版社より得たものに限る．出版社に転載許可を求める書式は編集部に申請されたい．これらの場合（印刷中，印刷済み）には，当該論文の一部あるいは全部が，学位申請者の学位申請論文として使用されることにつき，共著者の承認が必要である．この書式も編集部に申請されたい．ただし，学位申請者がファーストオーサーでない場合には，学位申請者がその論文の主たる貢献者であることを証明する共著者の署名も必要である．これらの書類への記入はできる限り手書きを避けること．

引用した図表を用いる場合，各図表の説明文の最終部分において，次の様式によって出典を明らかにすること．英文例：（Keio T et al：Nature 690：76-77，1994のFig 1を許可を得て転載），和文例：（慶應太郎，他：内科，87：112-118，1994の第2図を許可を得て転載）．また，これらの図表，データのうち学位申請者がファーストオーサーでない論文から引用した場合には「図Xは（筆頭著者氏名）の論文から引用したが，このデータに関しては学位申請者がその主たる貢献者であり，共著者の同意を得て転載した」旨を謝辞の最後に記載するものとする．

図表は印刷に耐えうる鮮明な原図を用いること．図表に関する注意点は，投稿規定に基づくものとする．

13．謝辞について：通常の謝辞に続き，段落を変えて，次の形式で「学位申請論文」に含まれる論文を記載すること．なお，本項目に記載された論文を，「慶應医学」の「学位申請論文」のために他の申請者が再使用することはできない．「本論文は，Keio T, Yotsuya M, Shinano O：The initial vibrations of the first heart sound. Lancet 22：345-349, 1992 の一部，Keio T, Link GK：Bacteria in relation to plant diseases. N Engl J Med 573：34-38, 1993 の一部，および慶應太郎，田中一郎，山田二郎：膠原病の成因．内科，87：112-118, 1994 の一部を含む．」

14．文献について：「学位申請論文」のもととなった原著論文を本文中で必ず引用し，文献リストにのせる．

本来，研究はオリジナルなものであり，研究者はそれを発表することが当然の務めである．「学位申請論文」は学位申請のための Thesis であり，本来の意味での論文ではない．したがって，「学位申請論文」の内容が一般の学術誌に発表されたものと同じであることは当然であろう．「慶應医学」では，オリジナルな研究は「学位申請論文」に先立って他誌へ投稿し，受理された後に「学位申請論文」として投稿されることを原則と考えている．

「慶應医学」では原著も掲載しているので，「慶應医学」への発表をもって研究を終了し，他誌へ投稿する意志のない方は「原著」としての投稿を選択されることをお薦めする．

なお，ご不明の点については事務局に問い合わせて下さい．

（2002年5月）